



くのへ 社会福祉法人 九戸村社会福祉協議会

社協だより



主な内容

- 平成29年度事業報告 …… P2～5
- 平成29年度収支決算報告 …… P6
- 平成30年度実施事業 …… P7
- インフォメーション …… P8

平成30年6月12日村体育センターにおいて、第31回九戸村老人クラブ体育祭が開催され、今年は9チーム参加し各競技とも熱戦が繰り広げられました。

順位 優勝 … 伊保内上老人クラブ
 準優勝 … 荒谷老人クラブ
 3位 … 江刺家下老人クラブ

この広報は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

平成29年度事業報告

6月8日平成30年度第1回定時評議員会が開催され、平成29年度の事業報告ならびに収支決算が承認されました。皆様からご協力いただいた会費及び補助金収入、受託金収入、介護保険収入を財源として様々な事業に取り組みましたので、ご報告いたします。

法人基盤の確立

法人運営事業

当協議会の基盤事業であり、法人の運営の効率化・組織強化を図るとともに、住民の参加と財政基盤の確立を目的として全世帯の加入を推進し、90.6%にあたる世帯より会費のご協力をいただきました。

○一般会費収入 1,324,400円

福祉活動の拠点づくり

総合福祉センター管理運営事業

総合福祉センターでは、デイサービスセンター、ヘルパーステーション、訪問看護ステーション、活動支援センター、高齢者居住部門、当協議会事務局等が業務を実施している他、機能回復訓練室の各機器及びカラオケルームは、デイサービスでの使用時間帯を除いては、広く住民に開放いたしました。

高齢者福祉の充実

地域包括支援センター

二戸地区広域行政事務組合から委託を受け、地域の高齢者や家族、地域住民からの総合的な介護や福祉に関する相談への対応、支援を行うとともに、介護予防ケアプラン作成、介護予防事業の推進を実施。

- 要介護者にならないための支援
 - ・介護予防（要支援 1,2）ケアプラン作成 761 件
- 総合相談支援 651 件
- 高齢者の権利（権利擁護）
 - ・老人福祉施設への措置支援 2 件
 - ・高齢者虐待への対応 2 件
 - ・困難事例への対応 15 件
- 医療、介護、行政、地域のネットワーク作り
 - ・地域ケア会議 15 回
 - ・介護施設運営等会議 18 回
 - ・カシオペア権利擁護ネットワーク会議 4 回
 - ・精神障がい者地域移行推進委員会 3 回
 - ・カシオペア医療福祉連携研究会世話人会 4 回
 - ・日常個別指導・相談 408 回
 - ・介護支援専門員への指導助言 65 回
 - ・ケア・カンファレンス支援会議 41 回
- 介護認定調査業務
 - ・更新調査 44 件

居宅介護支援事業

対象者の生活機能、健康状態等を把握し、対象者に最もあったケアプランを作成するとともに、それに基づいて指定居宅サービス事業者との連絡調整等を実施。

- 居宅介護支援介護料収入 10,991,780 円
- 平成 29 年度ケアプラン作成件数 774 件
- 平成 29 年度末サービス提供人数 61 名

いきがいデイサービス事業

介護予防、介護保険非該当者の村内在住高齢者（概ね 65 歳以上）の社会的孤立感の解消及び心身機能の向上等を図ることを目的として実施。

- 年間延べ利用者人数 1,143 名

デイサービス事業

日常生活支援を行い、閉じこもり防止、いきがいづくり、介護度進行の抑制等を目的として、介護予防、介護認定者のデイサービス事業を実施。

- 介護福祉施設介護料収入 43,451,195 円
- 年間延べ利用人数 5,885 名

(単位：人)

総合	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
981	168	618	1,621	1,242	613	607	35

生活管理指導員派遣事業(いきがいヘルパー)

介護予防、介護保険非該当の村内在住高齢者（概ね 65 歳以上）の日常生活支援を目的として、村からの委託事業として実施。

- 延べ派遣人数 12 人
- 延べ派遣回数 52 回

水中ウォーキング

水中で無理のない運動を行うことで体力の維持増進を図り、介護予防に資することを目的として実施。

- 週 2 回開催、年開催回数 96 回
- 参加者延べ人数 446 名

訪問介護事業(ヘルパー)

介護認定者を対象とし、居宅において家事援助、身体介護、通院介助等日常生活支援を実施。

- 居宅介護料収入 10,374,030 円
- 年間利用者延べ人数
 - ・介護予防 96 名
 - ・介護保険 200 名
- 年間派遣回数
 - ・介護予防 501 回
 - ・介護保険 2,651 回

地域福祉事業

地域福祉事業(移動サービス事業)

村内に居住する高齢者等を対象として、病院への通院時で月2回を限度とし、車いす仕様車及びストレッチャー仕様車での移送サービスを実施。

○平成29年度利用者延べ人数 43名

給食サービス事業

在宅高齢者世帯の食生活支援並びに安否確認を目的として、週1回昼食を提供

○平成29年度登録者数 17名

○平成29年度配食数 337食

金婚式事業

結婚50年を祝福し、今後の健康長寿を目的として開催

○開催日 29年11月25日

○参加者 31組62名



ボランティアさんによる配達

ボランティア活動の強化・推進

ボランティア活動推進事業

村からの委託をうけ、ボランティアの育成を図るとともに、各ボランティア団体活動への支援、各関係機関との連絡調整、企画立案等を行い、ボランティア活動の推進に努めました。介護予防運動を取り入れたふれあいサロン活動も実施いたしました。

- ボランティア登録者数(29年度末) 個人8名、団体14団体(243名)
- 災害ボランティア講習会 平成29年8月4日開催 参加者 48名
- 声の広報朗読ボランティア 延べ61名(中高生・一般)
- 地域ごとふれあいサロン4ヶ所 延べ41回開催
- 地域ふれあいサロン 7月18日 岩泉・宮古方面 参加者 45名
- 給食サービス配達ボランティア 延べ25名 337食配達
- デイサービスボランティア 延べ62名
- 福祉バザー・ガレージセール 年2回開催 ボランティア延べ81名参加
- 子育てサロン 年22回開催 参加親子延べ77組 ボランティア延べ33名
- ふれあい交流会 年2回開催、ボランティア8名、参加者19名

高齢者福祉ネットワーク活動の推進

ヤクルト給付事業

ひとり暮らし老人に定期的にヤクルトを給付することにより健康の維持増進を図ると共に、配達員によりその安否確認を行うことを目的として実施。

○平成29年度末利用者 1名

ひとり暮らし老人の集い事業

「いきいきふれあい集い」を開催し、ひとり暮らし高齢者が顔を合わせ歓談を通して孤独感の解消や相互の親睦を深めることを目的として実施。

○平成29年12月7日開催 参加者74名

障がい者福祉

福祉団体育成事業

九戸村身体障がい者協会、二戸視覚障がい者協会への助成事業を行うとともに支援に努めました。

○九戸村身体障がい者協会への助成 80,000円

○二戸視覚障がい者協会への助成 5,000円

地域活動支援センター(エール)事業

障がい者等の地域生活支援の促進を図ることを目的とし、創作活動又は生産活動の機会の提供と社会との交流促進に努めました。

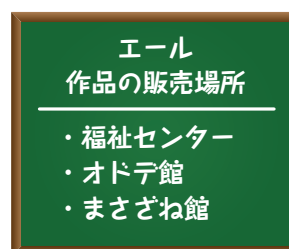
○開所日数 238日、利用者延べ人数 524人

障がい福祉サービス事業

障がい者が地域社会で自立した生活を送ることができるよう、居宅介護事業(ヘルパー派遣事業)を実施。

○延べ派遣人数 20名

○延べ派遣回数 198回



相談事業・住民支援事業

心配ごと相談事業

住民の様々な悩みに対応すべく、弁護士による無料法律相談を実施。

○実施回数 6回、相談者延べ人数 10人

日常生活自立支援事業

高齢者や障がい者が地域で安心して生活が送れるよう福祉サービスの利用手続きの援助や代行、またそれにとまなう日常的金銭管理を実施。

○平成29年度末利用者 2名

生活福祉資金運営事業

岩手県社会福祉協議会からの貸付・債権回収業務の委託事業で、民生委員の協力を得ながら、所得の少ない世帯、障がい者世帯、高齢者同居世帯等に対して、経済的自立と生活意欲の助長、社会参加の促進を図ることを目的として実施。

○平成29年度新規貸付 無し

たすあい金庫運営事業

生活上又は医療継続上、その他生計維持のために一時的に現金を必要としかつ他から融資をうけることのできない方を対象として貸し付けを実施。

○平成29年度新規貸付 無し

○平成29年度末貸付在高 13件 416,500円

福祉基金の造成

九戸村福祉基金事業

村全体の福祉に活用することを目的として、各団体・個人等からの寄附金を基金として積み立てを実施。

○平成29年度末福祉基金積立額

26,063,650円(うち29年度積立額342,974円)

児童福祉

学童保育事業

勤労世帯における小学校児童のうち、放課後等に保護を要する児童を対象として遊びや生活の場を提供し児童の健全育成を図るため、村からの委託を受け実施。

○29年度末登録人数 48人

○29年度末利用者延べ人数 8,377人

広報・啓蒙活動

広報事業

社協だよりを発行(年4回)し、村の福祉、当協議会の事業について広くお知らせし、福祉活動の推進に努めました。

健康福祉大会開催事業

大会を開催し、29年度福祉功労者を讃えるとともに九戸村の更なる福祉向上を目指して一層努力することを宣言。

福祉協力校指定事業

村内7校を協力校として指定し、福祉への興味を促すとともに、村内福祉活動への参加・協力をよびかけました。



(公財)さわやか福祉財団
森 孝則 先生より講話



保健推進員による健康体操



【山根小学校】学習田で収穫した
餅米を高齢者施設へ寄贈



健康チェック



【長興寺小学校】栽培した
風船カズラの販売

共同募金配分金事業

岩手県共同募金会からの助成金を原資として、各福祉団体・施設等への助成および村の地域福祉活動を実施するとともに、歳末たすけあい配分委員の協力のもとに低所得世帯等の援助活動に努めました。

○一般募金配分金

区 分	金 額(円)	内 訳
老人福祉活動費	10,492	ヤクルト給付事業
	101,000	ふれあいマッサージ事業
	46,000	ひとり暮らし老人の集い
障がい児・者活動費	20,000	地域活動支援エール活動費
児童・青少年活動費	210,000	福祉協力校助成金 7校
	56,566	子育てサロン遊具
福祉育成・援助活動費	227,000	広報費
	97,400	心配ごと相談事業
	25,453	健康福祉大会事業
	171,784	ボランティア活動推進事業
	71,064	ボランティア活動保険
計	1,036,759	

○歳末たすけあい配分金

区 分	金 額(円)	内 訳
在宅者配分金	686,000	98世帯
施設配分金	152,000	村内3施設 利用者124名
地域福祉活動費配分	195,500	村内通所介護3施設 利用者211名
計	1,033,500	

高齢者就労推進事業

高齢者が追加的収入を得るとともに、健康を保持し、生きがいをもち、地域社会に貢献することによって、より有意義な生活を送ることができるよう村からの委託をうけ、九戸村シルバー人材センターとともに村内の高齢者の就労推進を実施。

- 29年度末シルバー会員数 75名
- 29年度受注件数 197件
- 29年度受注金額

21,102,426円

福祉団体等への支援活動

当協議会では、各福祉団体等への支援、団体事務局を行い、活発な活動に繋げることを目的として、支援活動を行いました。

- 九戸村共同募金委員会事務局
- 九戸村老人クラブ連合会事務局
- 九戸村身体障害者協会事務局
- 九戸村ボランティア連絡協議会事務局
- 九戸村シルバー人材センター事務局

「災害義援金」を募集しています

- 【平成28年熊本地震義援金】
募集期間：平成31年3月31日まで
- 【平成29年7月5日からの大雨災害義援金】
- 【平成30年大阪府北部地震義援金】
- 【平成30年米原市竜巻災害義援金】
- 【平成30年7月豪雨災害義援金】
募集期間：平成30年9月28日まで



詳しくは、下記へお問い合わせ下さい。

- ・岩手県共同募金会 ☎ 019-637-8889
- ・九戸村共同募金委員会 ☎ 0195-41-1200



九戸村立山根小学校児童会一同様より義援金を届けていただきました。

「災害義援金」の報告(7月31日)現在(敬称略)

- 【平成30年大阪府北部地震義援金】
 - 寄付者 細屋自治会 10,000円
 - 匿名 10,000円
 - 匿名 10,000円
- 【平成30年米原市竜巻災害義援金】
 - 寄付者 細屋自治会 10,000円
- 【平成30年7月豪雨災害義援金】
 - 寄付者 九戸村社会福祉協議会親睦会 15,770円
 - 九戸村役場職員 14,035円
 - 細屋自治会 30,000円
 - 匿名 1,080円
 - 匿名 5,070円
 - 匿名 10,000円
 - 九戸村立山根小学校児童会一同 7,570円

ありがとうございました。

なお、寄せられた義援金は各被災地各行政、共同募金会の配分委員会を通じ被災者の皆さんへ配分されます。

学童クラブ(七夕)



ふれあい交流会 (6月14日 んだなす)



岩手県立大学の学生さんより「熱中症予防」のお話を聞きました

福祉バザー (7月17日 まさざね館駐車場)



毎年恒例の福祉バザー、あいにくの雨でしたが、たくさんのお客さんに足を運んでいただきました。

「高齢者・障がい者疑似体験および車椅子体験学習」

お年寄りや身障者の見え方や聞こえ方、体の動きを体験する事で、より良い接し方を考えたいと依頼を受け「ハンディキャップ体験」を開催しました。



伊保内小学校 第4学年

長興寺小学校 第4学年

九戸村社会福祉協議会職員研修

第1回研修会「AED講習会」をALSOK久慈営業所山居良弘氏より、AEDの正しい使い方や心肺蘇生の重要性について学びました。



第2回研修会「苦情解決に係る事業所研修」を岩手県福祉サービス運営適正化委員会事務局長菅原実氏より苦情解決の向上を目的に講義を受けました。



インフォメーション・information

使用済み切手・プリペイドカード・書き損じハガキの提供にご協力をお願いします。

岩手県社会福祉協議会「いわて車いすフレンズ」事業とは、老人ホームや病院などで不要になった車いすを回収し、県内の工業高校生・大学生が点検・整備を行い、アジア諸国の車いすを必要としている方たちへ送る事業です。

集められた「使用済み切手・プリペイドカード・書き損じハガキ」は換金され、修理した車椅子を運搬する際の費用になります。

- ・切手…消印や地名が残るよう、切手周辺を1cm程度残して切ってください。
 - ・プリペイドカード…図書カード、クオカード、バスカード、テレビカードなど。
 - ・書き損じハガキ…年賀状でも構いません。
- 捨てずに、九戸村社会福祉協議会へご提供ください。

【集めて送る】もボランティアのひとつです。みなさんのご協力をお願いします。



心配ごと相談所（無料法律相談）

相続、多重債務、離婚問題、振り込め詐欺等、様々なことでお悩みの方は、お気軽にご相談下さい。

日 時 9月12日(水) 相談員 上山信一 弁護士
 11月14日(水) 相談員 橋本 剛 弁護士
 時 間 13:30～15:00
 (相談時間1人30分 定員3名)

場 所 九戸村総合福祉センター
 申込先 九戸村社会福祉協議会 ☎41-1200
 ※事前予約が必要となります。
 ※相談内容の秘密は守られます。

♪カラオケルーム利用について♪

総合福祉センターのカラオケルームを一般の方々にも有料で貸し出ししていますので、お気軽にご利用下さい。

<時間> 平日・休日とも午前9時～午後8時
 <料金> 1時間、何人でも500円

※尚、会議等で貸出できない場合もありますので、事前に電話等で予約をお願いします。



福祉サービス苦情解決相談窓口を設置しています。

当協議会で提供している福祉サービスについての苦情等の相談窓口を設置しています。

<相談、苦情等の受付先電話番号>

☎0195-41-1200

<相談、苦情等の受付担当者>

荒田ゆかり、安達さつき

<第三者委員> 野中保男、池田武雄

なお、下記においても苦情相談の受付をおこなっておりますので、気軽にご相談ください。

<岩手県福祉サービス運営適正化委員会>

☎019-637-8871

赤い羽根自動販売機

岩手県共同募金会では売り上げの一部を寄付いただく「赤い羽根自動販売機」設置を推進しております。

福祉センターでも2台設置し、募金活動を行っております。

現在設置している販売機を募金活動自動販売機に切り替えが可能です。

また、新たに販売機を設置する事も可能ですのでご協力をお待ちしております。

詳しくは九戸村共同募金委員会まで



九戸村社会福祉協議会【従業員募集】

職 種	事務職員…総合 介護職員…デイサービス 介護支援専門員…介護サービス計画
勤務時間	8時30分～17時30分
応募資格	平成30年3月末までに卒業見込みの者も含む 普通自動車運転免許・有資格者優遇
その他	給与、仕事内容、詳細については当協議会に問合せ下さい。

—— 編集・発行 ——

社会福祉法人

九戸村社会福祉協議会

〒028-6502 九戸村大字伊保内7-39-4

(九戸村総合福祉センター内)

TEL 0195-41-1200 FAX 0195-42-2064

ホームページアドレス <http://www.kunohe-shakyo.jp/>

